

魚沼市響きの森文化会館 機械除雪業務委託 特記仕様書

1 概 要

本業務委託は、魚沼市委託契約条項（令和4年告示第159号）に定めるもののほか、「魚沼市響きの森文化会館 機械除雪業務委託 特記仕様書」（以下「本仕様書」という。）に従い実施するものとする。

2 委託場所

魚沼市 干溝 地内

3 委託期間

契約締結の日から令和7年3月31日まで

4 委託する業務の概要

（1）別紙「魚沼市響きの森文化会館、冬期除雪エリア図」に示す駐車場エリア（以下「駐車場エリア」という。）と、接続路エリアA、同B（以下「接続路エリア」という。）において機械除雪を行うものとする。なお、除雪する作業日は次のとおりとする。

① 魚沼市響きの森文化会館の休館日（毎週月曜日及び年末年始。※ 月曜日が祝日等の場合は、翌日）を除く日

② 上記以外で発注者が指示する日

（2）除雪エリアの目安（別紙「魚沼市響きの森文化会館 冬期除雪エリア図」参照）

① 駐車場エリア : A＝約 4,200 m²

② 接続路エリアA及びB : L＝約 220m、W＝約 6.0m

（3）必要に応じ除雪ドーザ等で積もった雪を堆雪可能エリア付近に集めた後、ロータリー除雪車等で堆雪可能エリアに堆積する。

※ 日中の作業時には、必要に応じ交通誘導員を配置する。

5 発注者は、除雪作業を次の作業形態で受注者に委託するものとする。

① 区分 : 駐車場、接続路等の除雪

② 作業形態 : 借上機械による除雪

③ 作業内容 : 受注者に所属する除雪機械、及び作業員により、発注者の指示に基づき除雪作業を行う

6 除雪機械の条件及び委託業務実施基準

（1）除雪に使用する機械は次の規格以上のものとする。

① 除雪ドーザ等 13t 級

② ロータリー除雪車等 250ps 級

（2）機械による除雪作業は、有資格者に行わせなければならない。

（3）除雪作業時間帯の区分は、次のとおりとする。

① 日中 : 8:00～17:00

② 夜間、早朝 : 17:00～22:00、5:00～8:00

③ 深夜 : 22:00～ 5:00

(4) 除雪作業は原則、早朝、または日中に実施するものとする。なお、早朝の除雪作業基準は、午前6時までの降雪量が10cmを超えると想定される場合とし、概ね午前7時30分までに除雪作業を完了するものとする。

(5) 夜間、及び深夜の除雪作業は、次の場合で発注者からの指示を受けたときに実施するものとする。

- ① 日中の降雪等により駐車場エリアの駐車車両等が走行不能になるおそれが想定される場合
- ② その他、発注者が特に必要と認めた場合

7 期間中における除雪作業の予定量等

(1) 各作業等の予定量

① 除雪機械等

区 分	作業回数	作業時間	
		除雪ドーザ等	ロータリー除雪車等
日 中	20 回	1 時間	3 0 分
夜間、早朝	20 回	1 時間	3 0 分
深 夜	1 回	1 時間	3 0 分

② 交通誘導員等

区 分	作業回数	作業時間
日 中	2 回	1 時間

(2) 作業単価、予定量等の扱い

- ① 契約は、各機械等（オペレーション助手付き）の作業時間帯ごとの1時間当たりの単価契約とする。
- ② 予定数量は、契約期間内においてその数量を保証するものではなく、実際の数量が増減した場合及び前記規格以外の機械を使用した場合でも契約単価は変わらないものとする。ただし、大幅な変動が生じた場合は、発注者と受注者の双方が協議のうえ、決定することができる。

8 提出書類

(1) 受注者は、契約後に次の事項が分かる書類を提出するものとする。

- ① 緊急時の連絡方法及び連絡先
- ② 予定しているオペレーターの氏名及び保有する免許の種類

(2) 受注者は、1か月ごとに業務完了報告書を提出すること。また、各作業日における作業着手前、作業完了が確認できる写真を添付すること。ただし、発注者が必要でないと認めたときは、この限りでない。

9 安全管理

作業の安全管理については、すべて受注者の責任において行うものとし、事故を未然に防ぐよう徹底するものとする。

10 損害の賠償

- ① 業務の実施に伴い生じた損害は、受注者の責任においてすべて負担するものとする
- ② 受注者は、業務の実施に当たり第三者に損害を与えたときは、速やかにその旨を発注者に報告すると共に、その損害を賠償しなければならない

11 業務の中止

発注者は、受注者が次の各号のいずれかに該当する場合は、業務委託を中止することができる。この場合において、業務委託の中止により受注者が損害を受けたとしても、受注者は、発注者に対してその補償を請求することができないものとする。

- ① 受注者の責めに帰する理由により委託業務を完了しないとき、又は完了する見込みがないと認められるとき
- ② 本仕様書に定める内容に違反したとき

12 委託料の計算

(1) 実稼働時間等

- ① 除雪機械が連続して除雪作業を行っている時間を実稼働時間とする（作業中断時間は除く）
- ② 暖機運転時間は、一稼働当たり 1 回のみ 15 分を実稼働時間に加えることができる

(2) 委託料の単位等

- ① 各月単位における集計は、作業時間帯ごとに累計した 1 か月間の実稼働時間において 1 時間未満の端数が生じた場合は、それぞれにおいてその端数が 30 分以上の時は 1 時間とし、30 分未満の時は切り捨てて、各作業時間帯ごとの累計時間を算出する
- ② 委託料の計算は、作業時間帯ごとの 1 時間当たりの単価に、前号で算出した各作業時間帯ごとの累計時間に乗じて得た額を、月単位で集計した額に消費税相当額を加算した額とする

13 委託料の支払いは、次のとおりとする

- ① 支払いに係る最小集計単位は各月単位とする。
- ② 集計単位ごとの業務完了報告書を受理した後、検査に合格した場合とする
- ③ 検査合格後、適法な請求書を受理してから 30 日以内に支払う。

14 その他

- (1) 受注者は、本業務を実施するにあたり詰所または待機等に係る費用を、発注者に請求できないものとする。ただし、通常概念から著しく掛離れた場合には双方が協議のうえ、決定する事ができる。
- (2) 本仕様書に定めなき事項、又は本業務の実施にあたり疑義が生じた場合は、発注者及び受注者の双方が協議のうえ、決定するものとする。